

2026年4月期 (2025年10月9日～2026年4月8日)決算短信

2026年5月21日

ファンド名 One ETF FTSE・サウジアラビア・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 295A
 連動対象指標 FTSE Saudi Arabia Index (円換算ベース)
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 アセットマネジメント One 株式会社 URL <https://www.am-one.co.jp/>
 代表者名 取締役社長 杉原 規之
 問合せ先責任者 オペレーション部長 長 真理子 TEL (03)-6774-5729

有価証券報告書提出予定日 2026年7月8日
 分配金支払開始日 2026年5月15日

I ファンドの運用状況

1. 2026年4月期の運用状況(2025年10月9日～2026年4月8日)

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年4月期	20,245	(99.9)	25	(0.1)	20,271	(100.0)
2025年10月期	20,133	(99.7)	58	(0.3)	20,192	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2026年4月期	2,030	0	0	2,030
2025年10月期	1,860	190	20	2,030

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③ (①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×1)
	百万円	百万円	百万円	円
2026年4月期	20,414	143	20,271	9,986
2025年10月期	20,617	425	20,192	9,947

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2026年4月期	54
2025年10月期	194

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	第2期 2025年10月8日現在	第3期 2026年4月8日現在
資産の部		
流動資産		
預金	48,548,092	85,815,208
コール・ローン	44,164,593	49,766,233
株式	20,133,711,150	20,245,984,850
未収入金	384,900,208	15,660,942
未収配当金	6,322,753	17,377,665
流動資産合計	20,617,646,796	20,414,604,898
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	21,000	1,296
未払収益分配金	393,820,000	109,620,000
未払受託者報酬	4,035,276	4,332,154
未払委託者報酬	25,220,785	27,076,178
その他未払費用	1,918,369	1,990,026
流動負債合計	425,015,430	143,019,654
純資産の部		
元本等		
元本	20,300,000,000	20,300,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△107,368,634	△28,414,756
(分配準備積立金)	1,163,331	278,123
元本等合計	20,192,631,366	20,271,585,244
純資産合計	20,192,631,366	20,271,585,244
負債純資産合計	20,617,646,796	20,414,604,898

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第2期 自 2025年4月9日 至 2025年10月8日	第3期 自 2025年10月9日 至 2026年4月8日
営業収益		
受取配当金	479,644,977	198,645,984
受取利息	579,511	386,233
有価証券売買等損益	971,601,405	△736,143,429
為替差損益	585,349,929	815,982,515
その他収益	8,260	—
営業収益合計	2,037,184,082	278,871,303
営業費用		
受託者報酬	4,035,276	4,332,154
委託者報酬	25,220,785	27,076,178
その他費用	59,895,529	58,889,093
営業費用合計	89,151,590	90,297,425
営業利益又は営業損失 (△)	1,948,032,492	188,573,878
経常利益又は経常損失 (△)	1,948,032,492	188,573,878
当期純利益又は当期純損失 (△)	1,948,032,492	188,573,878
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△1,578,911,126	△107,368,634
剰余金増加額又は欠損金減少額	14,420,000	—
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	14,420,000	—
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	—	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	97,090,000	—
当期一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	—	—
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	97,090,000	—
分配金	393,820,000	109,620,000
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△107,368,634	△28,414,756

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項目	第3期	
	自 2025年10月9日	至 2026年4月8日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所等における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	為替予約取引 原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	
4. その他財務諸表作成のための基礎となる事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産及び負債は、計算日の対顧客電信売買相場の仲値により円貨に換算するほか、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条及び同第61条にしたがって換算しております。	

(貸借対照表に関する注記)

項目	第2期	第3期
	2025年10月8日現在	2026年4月8日現在
1. 期首元本額	18,600,000,000円	20,300,000,000円
期中追加設定元本額	1,900,000,000円	－円
期中一部解約元本額	200,000,000円	－円
2. 受益権の総数	2,030,000口	2,030,000口
3. 元本の欠損	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は107,368,634円であります。	純資産額が元本総額を下回っており、その差額は28,414,756円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項目	第2期	第3期
	自 2025年4月9日 至 2025年10月8日	自 2025年10月9日 至 2026年4月8日
1. その他費用	その他費用の内訳は、監査費用(89,690円)、ライセンス料(2,765,890円)、保管費用(56,063,915円)、その他(976,034円)となっております。	その他費用の内訳は、監査費用(95,975円)、ライセンス料(2,953,977円)、保管費用(54,723,318円)、その他(1,115,823円)となっております。
2. 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期

	<p>配当金等収益額 (480,232,748円) 及び分配準備積立金 (3,902,173円) の合計額から、経費 (89,151,590円) を控除して計算される分配対象額は 394,983,331円 (1口当たり194円) であり、うち393,820,000円 (1口当たり194円) を分配金額としております。</p>	<p>配当金等収益額 (199,032,217円) 及び分配準備積立金 (1,163,331円) の合計額から、経費 (90,297,425円) を控除して計算される分配対象額は 109,898,123円 (1口当たり54円) であり、うち109,620,000円 (1口当たり54円) を分配金額としております。</p>
--	---	---

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

項目	第2期 自 2025年4月9日 至 2025年10月8日	第3期 自 2025年10月9日 至 2026年4月8日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、証券投資信託であり、信託約款に規定する「運用の基本方針」に従い、有価証券等の金融商品に対して投資として運用することを目的としております。</p>	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であります。これらは、市場リスク (価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスク)、信用リスク、及び流動性リスクを有しております。</p> <p>また、当ファンドの利用しているデリバティブ取引は、為替予約取引であります。当該デリバティブ取引は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資する事を目的とし行っており、為替相場の変動によるリスクを有しております。</p>	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>運用担当部署から独立したリスク管理担当部署が、運用リスクを把握、管理し、その結果に基づき運用担当部署へ対応の指示等を行うことにより、適切な管理を行います。運用評価委員会はこれらの運用リスクの管理状況の報告を受け、総合的な見地から運用状況全般の管理を行います。</p> <p>またリスク管理担当部署等では、ファンドの組入資産の流動性リスクのモニタリング等を実施するとともに、緊急時対応策の策定・検証等を行います。運用評価委員会等は、流</p>	同左

	動性リスク管理の適切な実施の確保や流動性リスク管理態勢について、監督します。	
--	--	--

2. 金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2025年10月8日現在	第3期 2026年4月8日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引等に関する注記)」にて記載しております。 (3)上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務)は短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 2025年10月8日現在	第3期 2026年4月8日現在
	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)	当期の 損益に含まれた 評価差額(円)
株式	977,407,167	△645,719,224
合計	977,407,167	△645,719,224

(デリバティブ取引等に関する注記)

通貨関連

種類	第2期
----	-----

	2025年10月8日現在			
	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち 1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引				
売建	380,714,500	—	380,735,500	△21,000
アメリカ・ドル	380,714,500	—	380,735,500	△21,000
合計	380,714,500	—	380,735,500	△21,000

種類	第3期 2026年4月8日現在			
	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
		うち 1年超		
市場取引以外の取引 為替予約取引				
売建	85,662,306	—	85,663,602	△1,296
アメリカ・ドル	85,662,306	—	85,663,602	△1,296
合計	85,662,306	—	85,663,602	△1,296

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1. 計算日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

①計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

②計算日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・計算日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算しております。

- ・計算日に為替予約の受渡日を超える対顧客先物売買相場の発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値を用いております。

2. 計算日に対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、計算日の対顧客電信売買相場の仲値で評価しております。

3. 換算において円未満の端数は切捨てております。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報に関する注記)

	第2期 2025年10月8日現在	第3期 2026年4月8日現在
1口当たり純資産額	9,947円	9,986円